

# 「八代家で文化の日」 たくさんのご来場ありがとうございました！



かやぶんかわら版前号でお伝えしました、国指定重要文化財「八代家住宅」における「おめでとう、200歳！八代家住宅の魅力を再発見！」事業(文化庁「NPOによる文化財建造物活用モデル事業」委託事業)がスタートしました！

第1弾として、11月3日に「八代家で文化の日」イベントを開催。北杜市内の方を中心に、150名を越す方にご来場いただきました。八代家住宅で「芸術の秋」を堪能してもらおうと、母屋では「8人のチェリスト」によるアンサンブルコンサート、穀蔵では吹きガラス作家 貴島雄太郎氏の作品展示「ガラスの灯り展」を開催しました。



8台のチェロは圧巻



たくさんの方においでいただきました

母屋のイドコ(板間)をステージとし、土間と座敷にお客さまに座っていただいていたのコンサート。立ち見の方も出てしまうほど、大盛況でした。第I部はクラシック曲、第II部は民謡・童謡の演奏でした。間近で聴くチェロ8台の演奏は圧巻で、特に第II部は、演奏にあわせて皆で合唱し、会場全体が一つになり大変盛り上がりしました。



穀蔵



美しいガラスの灯り



穀蔵での「ガラスの灯り展」では、ほの暗いお蔵の中に、温かみある灯りが浮かび上がり、幻想的な空間を作り出していました。多くの方が、時間をかけて、じっくりとご覧になっていました。

11月3日は、例年八代家住宅の一般公開をしているので、古民家建築としての八代家住宅を熱心にご見学されている方も大勢いらっしゃいました。大きな茅葺きの屋根、立派な梁や柱、屋根裏に見える小屋組み……八代家住宅には魅力がいっぱい詰まっています。その魅力を、この事業を通じてたくさん発見してもらいたいと思います。



和雑貨の販売もありました



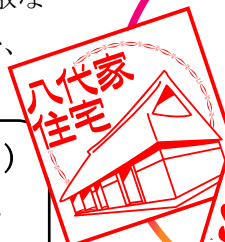
八代家住宅の模型も展示  
(甲府工業高校生徒さん作)

「おめでとう、200歳！八代家住宅の魅力を再発見！」

事業では、イベント開催だけでなく、スタンプラリーを同時開催しています。八代家住宅でのイベント及び、県内にある文化財建造物に設置されているスタンプを3つ集めると、素敵なプレゼントが貰えます。ぜひぜひ、参加してみてください。

スタンプラリー

スタンプを集めて応募すると、素敵なプレゼントが当たります！



イベント第2弾は、1月25日(日)  
「八代家で昔の暮らし体験」。  
詳細は次号でお伝えします。  
どうぞお楽しみに！

八代家住宅サポーターズ

引き続き  
大募集！！

この事業は、ボランティア「八代家住宅サポーターズ」の皆さんと一緒に作り上げています。「八代家住宅サポーターズ」は、現在も募集中です。今後のイベントの企画・運営に関わりたいという方、文化財活用に興味のある方、ぜひかやぶん(0551-25-2019)までご連絡ください。お待ちしております。